# “アルビクス・ＶＡＣ”・映像分配器
## ＭＯＤＥＬ　３１－１１１－１０４

# 取扱説明書

Ver.No.2.0

---

**ご使用の前に必ず本取扱説明書をよく読んで理解して、安全の為の指示に従って下さい。もし、不明な点が有れば販売店か弊社におたずね下さい。**

## ご使用上の注意事項

### 必ずお守りください（安全にお使いいただくために）

#### 警告

◇　内部に液体をこぼしたり、燃え易い物や金属類を落としてはいけません。
（火災や感電、故障の原因となります。）

◇　煙が出たり、異常音、臭気などに気が付いたときは、すぐに電源コードを抜いて販売店にご連絡下さい。

#### 注意

◇　電源プラグの接続が不完全なまま使用しない。
（感電やショート、火災の原因となります。）

◇　電源コードを引っ張ったり、重いものをのせたりしない。
（電源コードが損傷し、火災や感電の原因となります。）

◇　電源コードを引っ張ってコンセントから抜かない。
（感電やショート、火災の原因となります。）

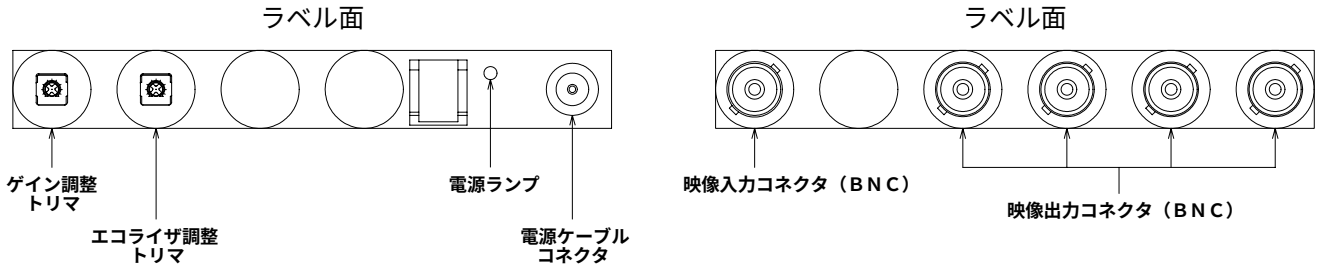
◇　仕様にて規定された電源電圧以外では使用しない。
（火災や感電の原因となります。）

#### お願い

◇　風通しの悪い所に置いたり、布などで通風孔を塞いだりしないで下さい。
（故障の原因となります。）

◇　次の様な所には置かないで下さい。
湿気の多い所、油煙や湯気の当たる所、直射日光の当たる所、熱器具の近く
埃の多い所、強い磁気のある所、極端に寒い所、極端に暑い所、激しい振動のある所
安定しない台の上、傾いた所
（故障の原因となります。）

## 各部の名称




## 接続のしかた

（１）付属のＡＣアダプタを電源入力に接続します。
このＵ.Ｌ.対応のＡＣアダプタは本機を電源ライングランドから完全に絶縁し、グランドループにより発生する干渉をなくします。
仮に付属のＡＣアダプタを使用しない場合は、本機に接続しているビデオ機器とグランドを共有しない出力を持つ電源を使用しなければなりません。
もし、本機のビデオ入出力のＢＮＣコネクタグランドが電源グランドに接続された場合は、フロントパネルの電源表示灯がグリーン点灯せず、ユニットも正常に動作しません。
しかし、それによって本機が損傷することはありません。

（２）映像入力信号を「映像入力コネクタ」に接続します。（内部で７５Ω終端されています。）

（３）映像出力信号は「映像出力コネクタ」に接続します。合計４出力を取り出すことができます。
（使用しないコネクタを７５Ω終端する必要はありません。）

## 定格

| | |
|---|---|
| ◆入　力　信　号 | ：ＮＴＳＣ |
| ◆入　　力　　数 | ：１ |
| ◆周　波　数　帯　域 | ：５０ＭＨｚ |
| ◆入力信号レベル | ：０．５～２．０Ｖｐ－ｐ |
| ◆ゲ　イ　ン　調　整 | ：７５％～１７５％ |
| ◆入力インピーダンス | ：７５Ω |
| ◆入　力　コ　ネ　ク　タ | ：ＢＮＣ |
| ◆出　　力　　数 | ：４ |
| ◆出力インピーダンス | ：７５Ω |
| ◆出　力　コ　ネ　ク　タ | ：ＢＮＣ |
| ◆外　部　制　御 | ：接点制御 |
| ◆外　形　寸　法 | ：Ｄ　５６　×　Ｗ１１２　　×　Ｈ　１７ｍｍ |
| ◆質　　量 | ：約　２００ｇ |
| ◆電　源　電　圧 | ：１２ＶＡＣ |
| ◆消　費　電　力 | ：約２００ｍＡ |
| ◆使　用　温　度 | ：－４０℃　～　５０℃ |

## 設置上の注意

（1）３１－１１１－１０４は、差動入力と信号減衰補償という２つの特長をいかすため、できる限り送信側ではなく、終端側に設置してご使用下さい。

（2）モニタ等の機器のループスルー出力から長いケーブルを経由した映像信号を映像ソースとして３１－１１１－１０４に接続しないで下さい。その様な接続をすると終端側に３１－１１１－１０４を設置しても送信側の機器に対して正確な終端ができませんので、ゴーストや輝度、画質の異常を引き起こしてしまいます。この様な場合は、送信側の出力に映像分配増幅器を接続し、その出力のひとつをモニタ等の機器に、他の出力を３１－１１１－１０４に接続して下さい。

## ゲイン・イコライザ調整

ゲイン・イコライザ調整はフロントパネル側から各々のトリマをドライバで回して行い、信号レベルを正確な値へ補正することができます。最初にゲイントリマでシンクチップレベル調整を行ってから、次にイコライザトリマでバーストレベル調整を行います。

装置を設置する際に再調整が必要であり、厳密な設定を行うのであれば波形モニタ（又はオシロスコープ）が必要となります。厳密な信号レベルが必要となる箇所に波形モニタを接続し、システムから余分な装置を省き、振幅が正確な信号発生器等の安定したビデオ信号を入力した状態で水平走査周期にて波形をモニタして調整して下さい。

## 入力信号に対する注意事項

極端にＤＣオフセットされたビデオ信号（多くのコンピュータ内蔵基板より発生する）を入力すると本機は正常に動作しません。１Ｖｐ－ｐビデオ信号は－１Ｖから＋１Ｖの電圧範囲に収まっていなければなりません。信号のブランキング部分が常に０Ｖにてクランプされている事が望ましいのですが、ＡＣ結合された信号でも可能です。

## アフターサービスについて

１．保証書
保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容を良くお読みの後、大切に保管してください。

２．修理を依頼される前に
取扱説明書をもう一度ご覧いただき、なお異常のあるときは、必ず電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店にご連絡ください。保証書の記載内容により、販売店または弊社にて修理させていただきます。

●保証期間中は
保証書の規定に従って、お買い上げの販売店が修理させていただきます。
ご連絡いただきたい内容
◎ご住所・ご氏名・電話番号
◎製品名・品番・お買い上げ日（保証書をご覧ください）
◎故障または異常の内容（できるだけ詳しく）

●保証期間が過ぎているときは
お買い上げの販売店へご依頼ください。修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理いたします。

３．アフターサービスなどについて、おわかりにならないとき
お買い上げの販売店におたずねください。なお、販売店が不明の場合は弊社へお手数でもご連絡ください。

メモ欄


アルビクス株式会社

〒９５９－０２１４
新潟県燕市吉田法花堂１９７４－１
ＴＥＬ：０２５６－９３－５０３５
ＦＡＸ：０２５６－９３－５０３８


2007/09　Ver.2.0